

3. 拠点施設のブランディングについて



高尾 599 ミュージアム

価値の転換。そして、新しい価値の発見

「低いけれど、大きな山」

599 という数字は、誇りです。

“599”という数字がもつポテンシャル

◎強い発信力。「何だろう」と不思議な感覚を抱かせる力。

◎子供も覚えやすい、親しみやすさ。愛着の対象へ。

◎新機軸感の演出。普通の展示施設だと思わせない。

◎ブランドの基軸として、展開しやすい。極めて機能的。

一貫したデザインの統一

拠点施設のイメージをしっかりと伝達していくためには
デザインのトーンを統一させることが重要である。
高尾599ミュージアムのロゴデザインを基軸に
館内サイン、ショップアイテム、各種ツールなどを展開。

エントランスサイン

記念撮影のスポットにもなり、webなどで写真が
ひとり歩きした際も名前が広がっていく。



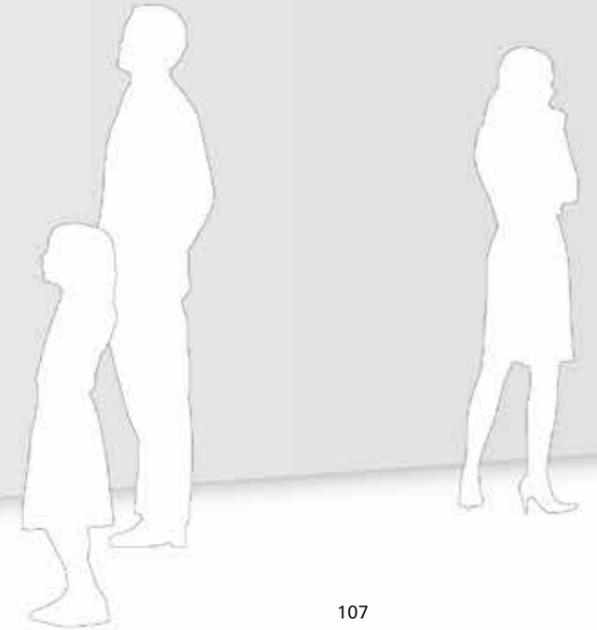
TAKAO
599
MUSEUM

館内サイン

館内におけるサイン(トイレ、矢印などのピクトグラム)も
すべて同じデザインのトーンで制作する。

展示スペース

自然の遊び体験コーナー・ネイチャー
クラフトコーナー、木の実・どんぐりこま・
笹舟・やじろべえなどで遊びましょう。

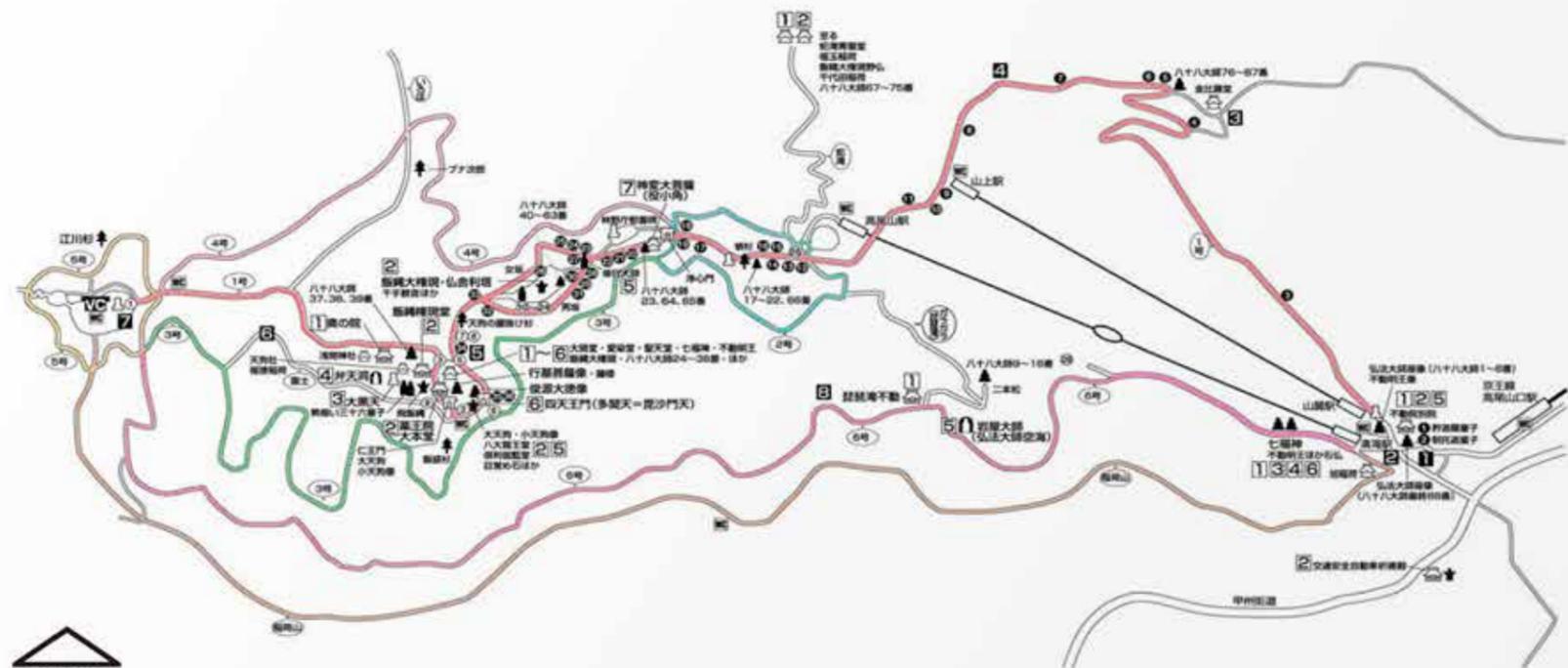


アプリケーションデザイン
599ミュージアムから発信される、
様々なツールにはロゴを入れ、
イメージの管理を徹底する。



高尾山マップ

駅上の「清滝駅」「高尾山駅」「さる園・野草園」「たご杉」「仏舍利塔」「山門」「薬王院」「山頂」をクリックしてください。別ウィンドウで、写真をご覧いただけます。「高尾山自然研究路コースマップ」(PDFファイル)は、こちらから印刷できます。「高尾山MAP」全コース図ページは、こちらをクリックしてください。「1号路(表参道コース)高尾山の自然」号路(表参道コース)高尾山の自然全長 3.8 km上り(ケーブル清滝駅から徒歩で山頂まで) 100分上り・下り(ケーブル高尾山駅から山頂まで) 40~50分上り・下り(リフト山上駅から山頂まで)



高尾山第1号路



MAP上の「清滝駅」「高尾山駅」「さる園・野草園」「たご杉」「仏舍利塔」「山門」「薬王院」「山頂」をクリックしてください。別ウィンドウで、写真をご覧いただけます。「高尾山自然研究路コースマップ」(PDFファイル)は、こちらから印刷できます。「高尾山MAP」全コース図ページは、こちらをクリックしてください。「1号路(表参道コース)高尾山の自然」号路(表参道コース)高尾山の自然全長 3.8 km上り(ケーブル清滝駅から徒歩で山頂まで) 100分上り・下り(ケーブル高尾山駅から山頂まで) 40~50分上り・下り(リフト山上駅から山頂まで) 50~60分下り(山頂から徒歩でケーブル清滝駅まで) 90分 ※コースの所要時間は、目安としてお考えください。「1号路(表参道コース)高尾山の自然」ご案内 高尾山登山コースは6コース+1に設定されています。このコースはケーブルカー清滝駅前広場の右端から上り始めます。薬王院に参拝するための表参道で、薬王院に至るまでの参道はすべて舗装されています。



ルート解説シート

季節によって違う表情を魅せる高尾山の8つのルート。それぞれのルートの季節ごとの魅力・見どころをまとめた解説シート(計32枚)をつくり、599から発信。登山前に持参してもらい、高尾山の魅力を余すところなく堪能してもらおう。

599 カタログ

アクリル封入された美しい花をはじめ、
施設のいろいろな情報をまとめたカタログ。
高尾山の魅力を一冊にまとめ、SHOP599でも販売。





CAFE 599

599という名称をカフェとも連動させることで、より一体感を持った強いイメージを醸成する。



高尾山産まれの木積み木

高尾山で取れる様々な材木を使って、色や質感、重さ、匂いなどの違いを体感しながら遊べるミュージアムグッズ。



599 WATER

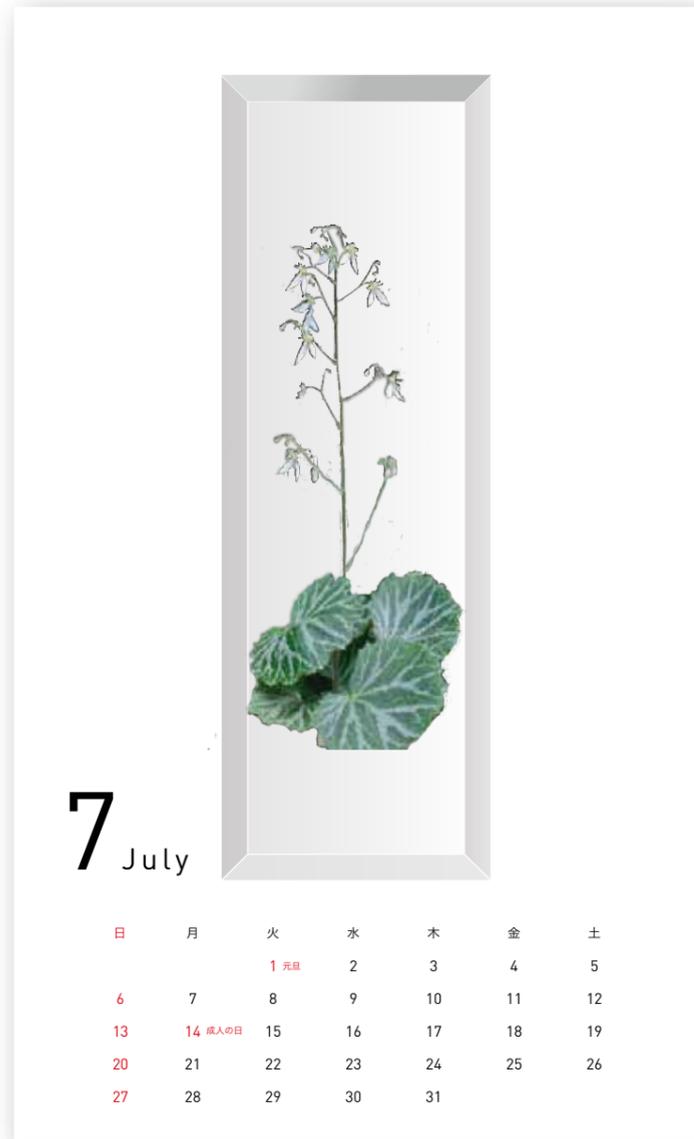
登山中やお土産などで記念に買いたくなる高尾山のおいしい水。



2013 Calendar

カレンダー

美しい展示物を使ってカレンダーを制作。
ミュージアムグッズとしても販売できる。



広報物

電車の中吊りや、ポスターなど
外で目にするものも、しっかりした
クオリティーとイメージの連動を徹底する。



シール

高尾山登山の記念シール。

シールの購入費の何%かが高尾山の
自然保護の寄付金となる仕組みを作り、
このシールにメッセージ性を
含めることも検討。



高尾山が次の100年も魅力と活力に満ちた、
愛され続ける山であるために。

拠点施設のブランドコンセプトを開発・規定。
そのコンセプトを基軸にPRを展開。

はじまりの山、高尾山。

599m。高尾山は、決して高い山ではありません。しかし、とても大きな山です。
自然・歴史・文化・・・ここでしか出会えない魅力が、599mの隅々にまで息づいています。
高尾599ミュージアムは、地域の宝、日本の宝、
そして世界の宝として、次の世代へと受け継いでいきたい、
高尾山のポテンシャルを凝縮。世界中の方に開かれた発見・憩いの場として、
新しい文化の創造、新たな高尾の活力を創出していきます。
高尾山は、登るためだけの山にあらず。
新しいあなたに出会える、そしてあなたがいつでも戻って来れる、はじまりの山です。

ようこそ、高尾山へ。

“はじまりの山”と定義する根拠

◎新しい発見や新鮮な驚きとの出逢いによって、知らなかった自分に出会える山。

◎599m。高くないというスケールメリットによる、一般人にとって「はじめの一歩」の山。

◎東海自然歩道（全長1357km、至る大阪・箕面山）の起点。



はじまりの山、
高尾山。



広告

施設外に置いて目にする広告などは一貫したコンセプトを表し、高尾山に行ってみようという気持ちを喚起させる。



高尾山口駅前

高尾山口駅に到着すると、
バスにも599のロゴがついていて、
来山者の気分を盛り上げる。

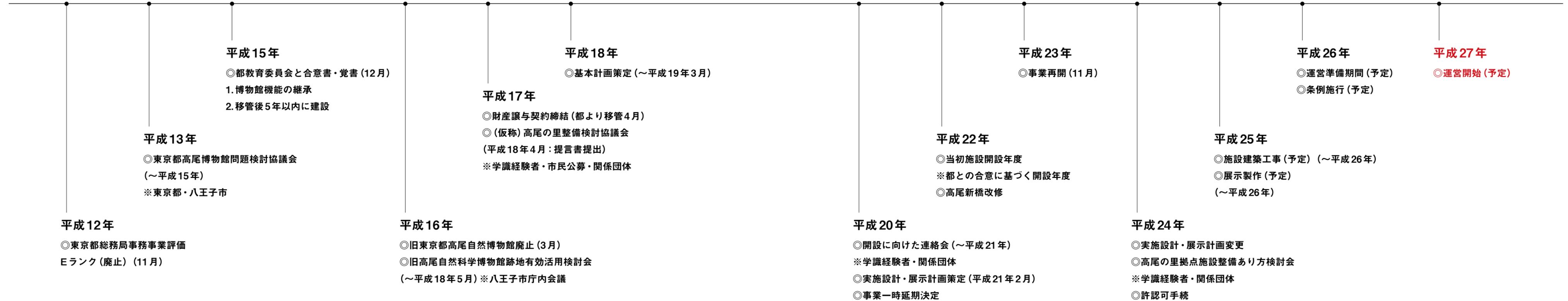


誘導サイン・フラッグ

高尾山の印象をつくる上で誘導サインも大切な要素となってくる。
参道に立てられたフラッグがイメージをさらに引き立てる。

4. 参考史料

これまでの経過と予定



01	大河原敏男	高尾の自然科学博物館を考える会
02	太田一夫	八王子市西南部地区環境市民会議自然部会
03	川上雅教	社団法人八王子青年会議所 八王子森林パトロール隊
04	木俣知大	公益社団法人国土緑化推進機構
05	清永丈太	東京都環境局多摩環境事務所自然環境課
06	小林俊雄	八王子市財務部建築課
07	駒寄健夫	京王電鉄株式会社
08	小阪弘	高尾山商店会
09	志村勝	八王子市産業振興部長 会長
10	鈴木輝隆	学識経験者 座長
11	大黒大悟	アドバイザー
12	田島巨樹	八王子市生涯学習スポーツ部文化財課
13	田中昌之	関東森林管理局高尾森林センター
14	西田和夫	社団法人八王子観光協会専務理事 副会長
15	船江栄次	高尾登山電鉄株式会社
16	町田照良	高尾商業協働組合
17	峰尾孚	拠点施設を考える会
18	峯尾洋一郎	高尾町五丁目町会
19	宮木高一	八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部生涯学習総務課
20	渡辺一夫	高尾山薬王院
21	渡辺良治	浅川地区町会連合会

第1回	日時 平成24年2月20日 場所 802会議室	1. 委員紹介 2. 事務局職員紹介 3. 高尾の里拠点施設整備あり方検討会設置の主旨について(報告) 4. 高尾の里拠点施設建設に係る経過・現状について(報告) 5. 高尾の里拠点施設建設事業再開に伴う前提事項について 6. 今後の予定(報告)
第2回	日時 平成24年3月29日 場所 浅川市民センター	1. 各委員からの提案発表 2. その他
第3回	日時 平成24年4月17日 場所 702会議室	1. 事務局からの提案(展示手法) 2. その他
第4回	日時 平成24年6月27日 場所 801会議室	1. 会議の公開について 2. 事務局からの提案内容説明(展示内容) 3. 質疑 4. その他
第5回	日時 平成24年7月19日 場所 801会議室	1. 報告書について 2. 報告書の取扱いについて 3. その他

高尾の里拠点施設整備あり方検討会設置要綱

平成24年2月20日 施行

(目的)

第1条 高尾地域の特性を生かした観光まちづくりの拠点として、高尾の里拠点施設(以下「拠点施設」という。)の整備推進を図るため、高尾の里拠点施設整備あり方検討会組織(以下「検討会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会は、次の事項について協議する。

- (1) 拠点施設の展示実施設計及び運営計画等に関すること。
- (2) 拠点施設のあり方に関すること。

2. 検討会は、拠点施設の展示設計及び運営計画等に関することについて協議、検討した結果を高尾の里拠点施設整備推進幹事会及び高尾の里拠点施設整備推進検討会に提案又は報告する。

(組織体制)

第3条 検討会は、別表1に掲げる学識経験者、団体(団体の場合、代表者1名)をもって構成する。

2. 検討会には、会長及び副会長各1名を置き、会長には八王子市産業振興部長、副会長には社団法人八王子観光協会専務理事を充てる。
3. 会長は、会務を総括する。
4. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第4条 検討会の会議は、会長が招集する。

2. 会長は、第1条の目的を達成するため、座長を指名し、会議進行を一任する。また必要があると認めるときは、会員以外の者を会議に出席させて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。
3. 検討会は、会員の半数以上の者が出席しなければ会議を開くことができない。
4. 検討会の議事は、出席した会員の過半数でこれを議決する。
5. 前項をもって議決した議事は検討会全体意見の総意であり、その議決内容には検討会全構成員で協力体制をもって臨むこと。
6. 会長は、正当な理由により会員が欠席する場合、当該会員の代理として当該委員会が委任状をもって委任した者を出席させることができる。

(遵守事項)

第5条 検討会会議中は、次の事項を守らなければならない。

1. 会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
2. 会長が指定した会員の発言中に談論や示威的な行為を行わないこと。
3. 会議中は議事進行の妨害となるような行為をしないこと。

(設置期間)

第6条 検討会の設置は、拠点施設等整備が完了した時までの期間とする。

(退会、変更)

第7条 検討会を退会もしくは会員の変更を希望する場合は、任意の書式により会長へ届け出ること、退会もしくは変更することができる。

(庶務)

第8条 検討会の庶務は、産業振興部観光課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関して必要な事項は会長が定める。

附則

この要綱は、平成24年2月20日から施行する。

検討会組織

八王子市産業振興部長
社団法人八王子観光協会専務理事
学識経験者／江戸川大学社会学部現代社会学科 鈴木輝隆教授
景観アドバイザー／アートディレクター 大黒大悟氏
関東森林管理局高尾森林センター
東京都環境局多摩環境事務所自然環境課
高尾山薬王院
高尾登山電鉄株式会社
高尾山商店会
高尾商業協働組合
拠点施設を考える会
浅川地区町会連合会
高尾町五丁目町会
京王電鉄株式会社
社団法人八王子青年会議所 八王子森林パトロール隊
公益社団法人国土緑化推進機構
高尾の自然科学博物館を考える会
八王子市西南部地区環境市民会議自然部会
八王子市生涯学習スポーツ部生涯学習総務課
八王子市生涯学習スポーツ部文化財課
八王子市財務部建築課
八王子市産業振興部観光課(事務局)

高尾の里拠点施設整備あり方検討会 座長メッセージ

すべての委員の意見を聞かせていただき、
さまざまな主張がありましたが、最終的には、
全員一致で賛成を得る案を作成することができました。
行政のプランづくりは合意形成に時間をかけ、
民主主義的ではありますが没個性的な妥協案に陥ることがあります。
今回は、魅力的な施設とするため、クリエイターとともに、
現代のデザインやメディアについて学び考え、
責任感と自信を持って魅力的な施設の実現をめざしているのが特徴です。
このプランを基本に魅力ある施設の建設を
進めていただきたいと願っています。

高尾の里拠点施設整備あり方検討会 座長 江戸川大学教授 | 鈴木輝隆

制作

鈴木輝隆	総括
大黒大悟	Art Director + Designer
是方法光	Copy Writer
桐山聡	Designer
山崎泰治	Photographer
中尾宏太郎	Exhibition Producer

プロジェクトメンバー

西田隆
内田哲史
川口貴弘
小池康子
白柳かさね